

おおむら支え合いプラン

— 大村市地域福祉計画・大村市地域福祉活動計画 —

施策評価表(平成23年度～平成30年度)



令和元年 1 1 月

大 村 市
大村市社会福祉協議会

基本目標

I 人と人とのふれあいを大切にする心をはぐくもう

基本施策

1 住民一人一人に福祉意識を広げる環境づくり

基本施策に対する評価

【取組内容】

広報紙やフリーペーパーなどを活用し、福祉に対する意識を広げる活動を実施しています。
また、小中学生を対象として、演奏会の実施や花植え活動によって障がいに対する意識づくりを行ったり、市民に対しては障がい者施設の商品販売会として「オレンジクローバー販売会」を行い、障がい者と市民のつながりを生む活動も行ってきました。

【課題】

現状では紙ベースを中心とした広報活動を行っているため、これらの取り組みが全ての住民に対しては十分に周知されていないと思われます。

【今後の方向性】

今後は、SNSなどの新たな広報手段を活用したり、テーマを広げた講座や講演会等のイベントを実施することで、これまで参加出来ていなかった人や興味がない人への意識付けを行い、福祉意識を広げていく必要があります。

◇取組内容

(1)啓発・広報活動の推進

ア. 広報媒体を通じた啓発活動

取組に対する評価

人生ノートの作成についてや、子育て支援センターの集い、「障害者差別解消法」をテーマにした特集記事など、福祉に関する記事を広報紙に掲載し、意識啓発に努めました。
一方で、子育て支援活動として行っていたメールマガジンの配信は、防災ラジオ導入の際のシステム改修に伴い終了したため、新たなツールの活用を検討し、情報の発信を行う必要があります。
また、社会福祉協議会においては、マンボウやケーブルプラスといった、民間が発行するフリーペーパー等を活用し社会福祉協議会が取り組んでいる事業の紹介を行いました。

【今後の方向性】
広報紙やHPだけではなくFacebookやLINEといったSNS等を活用し、あらゆる世代に向けて福祉意識の啓発活動に取り組む必要があります。

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
広報おおむらへの福祉意識啓発関連の記事掲載(高齢者・障害者・児童各福祉記事・子育て支援活動事業)	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	計画値(回)	-	-	-	-	-	14	1	1
	実績数	-	-	-	-	-	15	1	2
達成度(%)	-	-	-	-	-	107%	100%	200%	
子育て支援活動事業 ・メールマガジン掲載(子育てに関する情報)	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	登録者数(人)	-	569	380	321	380	530	560	600
	実績数	569	380	321	366	519	550	-	-
達成度(%)	-	67%	84%	114%	137%	104%	-	-	
民間の広報紙等を活用した広報宣伝	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	計画値(回)	-	1	6	6	6	6	6	6
	実績数	-	4	4	5	6	6	6	6
達成度(%)	-	400%	67%	85%	100%	100%	100%	100%	
社協だよりを活用した市民啓発活動の実施や解りやすいパンフレットを作成し説明会を開く	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	計画値(回)	-	1	1	1	1	1	1	3
	実績数	-	1	1	4	1	6	4	3
達成度(%)	-	100%	100%	400%	100%	600%	400%	100%	

イ.「障害者週間」等での啓発活動

取組に対する評価	
<p>子ども達を中心に障がいとはどういったことかを理解啓発するため、全盲のバイオリニスト穴澤雄介氏及びジャズピアニスト野田正純氏と、西大村中学校吹奏楽部とのコラボ演奏会を開催しました。今後も様々なテーマでイベントを開催し、老若男女問わず、幅広い市民に対して啓発を行っていく必要があります。</p> <p>また、障がい者施設商品の販売会として、主に市役所玄関ロビーで「オレンジクローバー販売会」を開催しています。障がい福祉就労施設の商品販売にとどまらず、市民と障がい者のふれあいの場にもなっています。</p> <p>社会福祉協議会においては、障がい福祉関係者向けのセミナーや専門研修会を開催し、啓発活動を行いました。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>販売会を市役所だけでなくプラットおおむらなどで実施したり、販売会やイベントの際に啓発活動を行う必要があります。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
障害者福祉関連イベントの実施	開催計画値(回)	1	1	1	1	1	1	1	1
	実績数	1	1	1	1	1	1	1	2
	達成度(%)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	200%
	参加者計画値(人)	200	300	300	300	300	100	100	100
	実績数	200	220	250	350	0	100	0	124
	達成度(%)	100%	73%	83%	117%	0%	100%	0%	124%
障害者施設商品の販売会実施 (オレンジクローバー販売会)	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	開催計画値(回)	-	18	24	24	24	24	24	24
	実績数	-	18	17	13	17	19	17	20
	達成度(%)	-	100%	71%	54%	71%	79%	79%	79%
	参加計画値(団体)	-	12	14	14	14	14	13	13
	実績数	-	11	10	10	10	11	9	10
達成度(%)	-	92%	71%	71%	71%	79%	69%	77%	
障がい者支援セミナー等の開催	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	開催計画値(回)	6	6	6	6	6	6	6	6
	実績数	6	6	5	6	6	6	13	15
達成度(%)	100%	100%	83%	100%	100%	100%	217%	250%	

(2)福祉教育等の推進

ア. 学校等における交流教育の推進

取組に対する評価	
<p>毎年、身体障害者団体連合会主催で市内の小学校に出向き、障がい者と児童による花植えを実施しています。</p> <p>社会福祉協議会による福祉学習では小中学生を対象に、車いす体験や高齢者疑似体験学習、当事者による講演会などを行っています。また、高校生を対象としたボランティア講座の開催や、学校に出向きボランティアを行う上での心構え等の講話を行うなど、学校等における福祉教育の推進は順調に取り組まれています。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>いずれの取り組みも、計画通りに実施されているため、これからも事業を継続し、今後はさらに学校に限らず様々な場所でイベントや体験学習を開催し、幅広い世代に福祉教育を広めていく必要があります。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
障害者団体と小学生の交流学習への協力 (障害者団体とこどもたちとの花植えの実施)	開催計画値(回)	1	1	1	1	1	1	1	1
	実績数	1	1	1	1	1	1	1	1
	達成度(%)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
小中学生のための福祉教育(主催及びコーディネート)	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	開催計画値(回)	-	10	2	3	11	13	10	10
	実績数	10	2	11	3	11	13	10	13
達成度(%)	-	20%	550%	100%	100%	100%	100%	130%	
学生(高校生)を対象としたボランティア講座の開催 (ボランティアルームの有効活用)	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	開催計画値(回)	-	1	1	1	1	1	1	1
	実績数	-	1	3	1	1	1	6	6
達成度(%)	-	100%	300%	100%	100%	100%	600%	600%	

イ. 福祉講座や講演会の開催

取組に対する評価
<p>視覚障がいのある講師を招き、障がいを抱えた方への接し方などについて講演・研修を行いました。また、子育てに関する講座等の開催や、児童虐待防止推進の啓発のための講演会を実施しています。</p> <p>一方で、高齢者に関する講座の取り組みが弱いという課題があります。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>テーマを拡大して講座を行い、イベント開催の周知強化や、講座や講習会へ向けない人たちを対象とした出前講座の開催を行うなど、活動の幅を広げ福祉学習の機会を多く提供していく必要があります。</p>

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
(再掲)障害者福祉関連イベントの実施	開催計画値(回)	1	1	1	1	1	1	1	1
	実績数	1	1	1	1	1	1	1	2
	達成度(%)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	200%
	参加者計画値(人)	200	300	300	300	300	100	100	100
	実績数	200	220	250	350	0	100	0	124
	達成度(%)	100%	73%	83%	117%	0%	100%	0%	124%
子育て支援センター活動事業 (子育てに関する講座の企画及び開催)	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	講座開催計画値(回)	-	33	86	90	90	95	95	98
	実績値	33	86	90	90	90	122	98	93
	達成度(%)	-	261%	105%	100%	100%	128%	103%	95%
	参加計画値(人)	-	1,374	1,265	1,350	3,000	3,900	4,000	4,100
	実績数	1,374	1,265	1,350	2,935	3,882	4,264	3,476	3,624
児童虐待防止推進の啓発のための映画の上演会や講演会の実施	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	開催計画値(回)	1	1	1	1	1	1	1	1
	実績値	1	1	1	1	1	1	1	1
	達成度(%)	1	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	参加計画値(人)	130	100	100	100	100	100	100	100
	実績数	149	43	58	30	30	22	55	82
	達成度(%)	115%	43%	58%	30%	30%	22%	55%	82%

基本目標

I 人と人のふれあいを大切にする心をはぐくもう

基本施策

2 地域福祉を担う人材の育成

基本施策に対する評価

【取組内容】

広報おおむらや市公式ホームページ、SNS等と活用し、地域のイベントを紹介し、地域活動の情報提供を行っています。また、各種講座やセミナー等を開催し、地域福祉を担う人材の育成に取り組んでいます。

【課題】

講座等への参加者の高齢化や参加人数の伸び悩みなどの課題があります。

【今後の方向性】

今後は、取り組みを周知するための広報手段を見直して地域活動を多くの市民に伝わるよう情報発信を行い、新たな人材の発掘・育成に繋げていく必要があります。

◇取組内容

(1)新たな担い手の掘り起こし

ア. 広報媒体を通じた啓発活動・情報発信

取組に対する評価

広報おおむらや大村市ホームページ、Facebookを活用し、地域の様々な交流イベントを紹介しており、おおむらケーブルテレビの番組「広報おおむら」で、市内の地域活動を含めた様々な情報の提供を行っています。

また、サポーターカメラマンには、市内の出来事やイベントなどの撮影をボランティアで協力してもらい、情報の提供に貢献してもらっています。

【今後の方向性】

あらゆる広報手段を活用し、地域活動を多数の市民に伝わるよう情報発信を行っていく必要があります。

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
広報おおむら、大村市ホームページへの地域活動関連記事の掲載									

イ. 市民向けセミナーの開催

取組に対する評価	
<p>社会福祉協議会の主催にて、地域福祉関係の講演会を継続して開催しています。 しかし、参加者が地域福祉関係の方に偏りがちであり、多くの市民が参加しているとは言えない状況です。 【今後の方向性】 講演会の内容を、もっと多くの市民の関心があるテーマにし、地域福祉を考えるきっかけづくりを進める必要があります。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
市民向けセミナーの開催・作成したパンフレットを利用した説明会の開催	開催計画値(回)	1	1	1	1	1	1	1	1
	実績数	1	1	1	1	1	1	1	2
	達成度(%)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

(2)地域活動を行う人材の育成

ア. 各種研修の実施

取組に対する評価	
<p>「大村の将来を担う人材の育成」を目的とし、おおむら市民大学「アルビエルおおむら」を平成25年に開校し、平成28年3月に事業が完了するまでに170名の方の参加がありました。 また、コミュニティセンターやふれあい館等を利用し、高齢者を対象として趣味的なものから教養講座までの幅広い内容で講座を実施していますが、参加人数が伸び悩んでいる状況です。 社会福祉協議会においては、福祉センター等を活用し高齢者等の人材育成を目的とした講座の開催を行っています。 【今後の方向性】 市と社会福祉協議会が連携し、高齢者も含め、幅広い世代の方が参加できるような講座開催を通し、新たな人材の発掘、育成に取り組むことで、地域活動の活性化につながるものと思われま。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
おおむら市民大学(アルビエルおおむら)開設	計画値(人)	-	-	50	100	62	-	-	-
	実績数	-	-	85	62	23	-	-	-
	達成度(%)	-	-	170%	62%	37%	-	-	-
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
コミセン高齢者大学開催実績	計画値(回)	624	612	612	600	618	554	561	561
	実績数	572	541	600	618	554	561	538	542
	達成度(%)	92%	88%	98%	103%	90%	101%	96%	97%
高齢者等の人材発掘の為の講座開催	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	講座開催計画値(回)	-	-	1	2	1	1	1	1
	実績数	-	-	1	1	1	1	1	1
	達成度(%)	-	-	100%	50%	100%	100%	100%	100%

その他「健康づくり推進員」「認知症サポーター」などの育成

取組に対する評価	
<p>健康づくり推進員には、地域住民の健康づくりの支援としてウォーキングや健康体操などをボランティアとして行ってもらっています。ホームページ等で推進員活動のPRを行っていますが、計画を達成できていない状況です。</p> <p>また、認知症サポーターについても計画を達成できておらず、人員の確保をどのように行っていくかが課題となっています。手話奉仕員等の意思疎通が困難な方に対する支援者は、概ね計画通りの数値となっています。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>各取組みとも、引き続き取組みを行っていく必要がありますが、今後も人員の確保ができない状況が続く恐れがあります。そのため、人員確保に向けた広報活動等を拡充していく必要があります。</p> <p>また、認知症サポーターや子育て支援サポーターが活動する場所の検討も今後行っていく必要があります。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
健康づくり推進員養成・活動支援事業	推進員数(人)	235	295	355	400	430	105	100	100
	実績数	107	104	111	98	99	92	93	88
	達成度(%)	46%	35%	31%	25%	23%	88%	93%	88%
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
食生活改善推進員養成・活動支援事業	推進員数(人)	308	338	368	398	430	185	-	-
	実績数	236	219	205	199	187	182	163	151
	達成度(%)	77%	65%	56%	50%	43%	98%	-	-
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
食育に関するボランティアの数	人数(人)	-	-	-	-	-	-	189	300
	実績数	-	-	-	-	-	325	284	273
	達成度(%)	-	-	-	-	-	-	150%	91%
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
認知症サポーター養成講座 認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る認知症サポーターを養成する。	計画値(回)	20	9	8	8	20	50	50	50
	実績数	9	8	4	9	48	31	25	20
	達成度(%)	45%	89%	50%	113%	240%	62%	50%	40%
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
手話奉仕員・要約筆記奉仕員・音訳ボランティア養成	延受講者計画値(人)	1,345	1,345	1,345	1,345	1,345	864	1,500	1,500
	実績数	1,478	1,595	1,153	1,489	1,067	1,109	1,192	1,564
	達成度(%)	110%	119%	86%	111%	79%	128%	79%	104%
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
子育て支援センター事業 (子育て支援サポーターの養成)	計画値(人)	-	44	32	23	30	42	44	46
	実績数	44	32	23	27	40	57	30	44
	達成度(%)	-	73%	72%	117%	133%	136%	68%	96%
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30

基本目標

I 人と人とのふれあいを大切にする心をはぐくもう

基本施策

3 コミュニティ活動の充実

基本施策に対する評価

【取組内容】

身近なコミュニティ活動である町内会の加入促進として、町内会加入促進月間中の懸垂幕、のぼりの設置及び広報紙掲載による加入推奨などを実施しています。

また、活動支援に対する取り組みとしては、地域げんき交付金を活用して市内8組織において地区の実情に沿った内容の取り組みが行われ、地域の課題解決や活性化が図られています。そのほかに、市民いきいき助成金の交付を行い、地域づくりの活動、協働によるまちづくりや、市の活性化を目的として活動している組織を支援しています。

【課題】

町内会加入率は低下が続いているため、加入率を向上させる新たな取り組みを行う必要があります。

【今後の方向性】

町内会加入促進として、SNS等を活用した加入案内や町内会加入意義の広報強化等の取り組みを行う必要があります。

また、今後も市民いきいき助成金の交付や、社会福協議会によるボランティア団体の設立・運営に関するアドバイスなどの支援を継続することで、コミュニティ活動の充実を推進していく必要があります。

◇取組内容

(1)各団体等の活動に対する支援

ア. 啓発活動・情報発信

取組に対する評価

広報おおむらや大村市ホームページ、フェイスブック等を活用し、地域の様々な交流イベントを紹介しており、おおむらケーブルテレビの番組「広報おおむら」で、市内の地域活動を含めた様々な情報の提供を行っています。

また、町内会加入促進として、広報紙へ年2回加入のお願いを掲載していますが、加入率は年々減少している状況です。

【今後の方向性】

加入率向上のため、SNSでの加入案内や町内会加入意義の広報強化等をするなど、加入率向上に向けた取り組みを行う必要があります。

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
広報おおむら、大村市ホームページへの地域活動関連記事の掲載									
広報おおむらへの町内会加入推奨の掲載	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	計画値(回)	1	1	2	2	2	2	2	2
	実績数	1	2	2	2	2	2	2	2
	達成度(%)	100%	200%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

イ. 各団体等の設立、運営に関するアドバイス

取組に対する評価	
<p>ボランティアやNPO活動に関する情報の収集や提供を行うとともに、ボランティア活動提供者に登録してもらい、コーディネーターによる紹介、斡旋を行っています。また、ボランティア養成のため講座や講演会、市民参画によるイベント等を行い活動の啓発を図っています。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>団体に対しての助言や提案を継続的に行うとともに、ボランティアに意欲のある市民一人ひとりに対しても、活動の助言や情報提供を行う必要があります。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
ボランティア団体への設立、運営に関するアドバイス	計画値(件)	-	984	704	620	550	199	151	151
	実績数	984	704	620	550	199	151	143	205
	達成度(%)	-	72%	88%	89%	36%	76%	95%	136%

ウ. 活動支援の仕組みづくり

取組に対する評価	
<p>市内8組織では平成23年度から9年間継続して、地区の実情に沿った内容の取り組みが行われ地域の課題解決や活性化が図られています。</p> <p>また、協働によるまちづくりを推進し市の活性化を目的として、平成29年度から市民いきいき助成金を交付し支援を行っています。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>活用方法、成果報告の広報強化により、助成目的の十分な達成を目指していく必要があります。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
住民主導型地域活性化事業 地域住民が自ら考え、自ら行う地域づくりの活動、及び協働によるまちづくりを推進し、市の活性化を図るため、その活動を行う組織を支援する。	計画値(万円)	1,600	2,400	3,200	3,200	3,200	3,200	2,200	2,200
	実績数	1,600	2,400	3,200	3,200	3,200	3,153	1,941	2,104
	達成度(%)	100%	100%	100%	100%	100%	99%	88%	96%

エ. 複数団体での連携・協働支援

取組に対する評価	
<p>福祉関係団体の連絡会議の開催を毎年行い、団体間の連携を図っています。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>社会福祉協議会及び関係団体がプラットおおむらへ移転・集約したので、さらに綿密な連携・協働支援を続けていく必要があります。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
福祉関係団体の連絡会議の開催	計画値(回)	-	-	1	1	1	1	1	1
	実績数	-	-	1	1	1	1	1	1
	達成度(%)	-	-	100%	100%	100%	100%	100%	100%

(2)小地域での地域福祉の推進

ア. 地域福祉を進める活動母体づくり

取組に対する評価	
<p>市民活動推進協議会は、小地域での地域福祉活動を検討する「地域システム検討部会」とボランティア団体・NPOの活性化を図る「活動基盤検討部会」からなっており、毎年各団体との意見交換会を開催し、地域福祉を進めるうえで重要な役割となっています。</p> <p>【今後の方向性】 市民活動推進協議会の取組内容を広く周知するとともに、小地域での地域福祉を推進していく必要があります。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
市民活動推進協議会の開催	開催計画値(回)	1	1	1	1	1	1	1	1
	実績数	1	1	1	1	1	1	1	1
	達成度(%)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
地域での小地域ネットワークの構築会議	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	開催計画値(回)	-	1	1	1	1	1	1	1
	実績数	-	1	1	1	1	1	1	1
	達成度(%)	-	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

イ. 地区福祉計画の策定支援

取組に対する評価	
<p>地域福祉活動計画推進のため、地区社協会長会や福祉団体連絡会議を開催し、平成27年～30年までに3地区(松原・福重・鈴田)において計画を作成しています。また、継続して働きかけを行った結果、三城地区にて令和元年度中に策定を行うことで合意されています。</p> <p>【今後の方向性】 今後も地区福祉計画の策定支援を継続し、計画の策定に繋げていく必要があります。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
地区計画策定の為のモデル地区選定事業	開催計画値(回)	-	1	1	1	1	1	1	1
	実績数	-	0	0	0	1	1	1	1
	達成度(%)	-	0%	0%	0%	100%	100%	100%	100%

(3)地域福祉を推進する拠点づくり

ア. 地域福祉活動団体に対する総合福祉センターの活用支援

取組に対する評価	
<p>利用団体調整会議を実施し、利用団体の意見を集約することで、各団体の看板や部屋等のわかりやすい表示版を設置しています。地域福祉の拠点として重要な施設であるプラットおおむらへの移転の際にも利用団体の意見を集約しています。</p> <p>【今後の方向性】 今後も継続して利用団体調整会議での意見・提案をもとに同センターの運営・施設改善方針に反映させていく必要があります。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
福祉センターの利用団体会議の開催 (地域福祉拠点としての広報や施設整備の実施協議)	開催計画値(回)	1	1	1	1	1	1	1	1
	実績数	1	1	1	1	1	1	1	1
	達成度(%)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

基本目標

Ⅱ 一人一人の困りごとをきちんと解決につなげよう

基本施策

1 福祉サービスの情報提供・相談体制の充実

基本施策に対する評価

【取組内容】

パンフレット・ガイドブックの作成や相談窓口の設置など、情報提供・相談体制の充実を進めています。

【課題】

情報提供が広報紙、ホームページに偏っており、市民に対して十分に周知できていない状況です。

【今後の方向性】

SNSを活用した積極的な情報提供や、パンフレット等へQRコードを掲載するなど情報提供の方法を工夫することでより効果が期待できます。

また、職員を研修会に参加させスキルを身に着けることで受付窓口の連携強化を行ったり、民生委員・児童委員の活動内容の周知と連携の強化(情報提供)を行うことで、相談体制をより一層充実させていく必要があります。

◇取組内容

(1)サービス提供体制の整備

ア. 情報提供体制の充実

取組に対する評価

ホームページの各コンテンツに問い合わせフォームを設置し、相談を受け付けており、これらの相談内容をもとに、よくある質問を取りまとめホームページに掲載しています。また、市民の声も同様に取りまとめ掲載しています。

また、視覚・聴覚障害者に対する情報提供については、ウェブアクセシビリティに配慮した市公式ホームページ作成に努めています。文字の拡大機能や音声読み上げソフトを導入し、障害者や高齢者でも情報を収集できるような環境を整えています。

【今後の方向性】

広報紙やホームページでの情報提供には限界があるため、各種イベントへ相談コーナーを設けたり、SNSでの情報発信を積極的に行っていく必要があります。

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
ホームページ問い合わせ件数	計画値(件)	-	-	600	600	600	600	600	600
	実績数	-	51	493	485	513	495	556	581
	達成度(%)	-	-	82%	81%	86%	83%	93%	97%
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
ホームページによる情報発信(アクセス数)	計画値(件)	-	720,000	720,000	720,000	720,000	660,000	670,000	680,000
	実績数	656,737	703,395	595,047	636,879	671,009	655,146	614,769	598,467
	達成度(%)	-	98%	83%	88%	93%	99%	92%	88%
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
広報紙発行部数	計画値(世帯)	-	471,984	471,984	471,984	471,984	471,984	471,984	471,984
	実績数	-	383,456	384,188	387,500	389,750	396,500	399,600	401,400
	達成度(%)	-	81%	81%	82%	83%	84%	85%	85%
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30

イ. 受付窓口の連携強化

取組に対する評価	
<p>自殺対策において、関係機関・団体からなる自殺対策ネットワーク会議及び自殺対策実務者会議を開催し、連携強化を図り、国保けんこう課に「いのちと心の相談窓口」専用ダイヤルを開設し、市民の相談を受けています。</p> <p>また、平成27年から生活困窮者自立支援事業が開始したことにより、相談窓口を社会福祉協議会に開設しました。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>市役所内外との関係機関や相談窓口と連携し、相談者の支援や事業の取り組みを検討していきます。受付窓口の連携強化には職員のスキル向上が必要となるため、研修会等へ参加しスキルを身に付ける必要があります。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
相談窓口の充実・窓口連携の取組	計画値(世帯)	-	-	-	-	-	-	-	-
	実績数	-	-	-	-	-	-	-	-
	達成度(%)	-	-	-	-	-	-	-	-
生活困窮者自立相談支援事業の相談件数	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	開催計画値(回)	-	-	-	-	120	120	120	120
	実績数	-	-	-	-	88	117	198	238
	達成度(%)	-	-	-	-	73%	98%	165%	198%

(2)地域における身近な相談体制の整備

ア. 身近な相談体制の整備

取組に対する評価	
<p>地域の住民にとって身近な存在である民生委員・児童委員に対し、研修費や広報活動に係る補助を行い、様々な困りごとの相談に役立てていますが、相談体制としてはあまり広く周知されていません。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>広報紙やケーブルテレビ等を活用し、民生委員・児童委員の活動内容の紹介を行い、身近な相談相手としての認知度を高める必要があります。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
民生委員研修・広報活動への支援	計画値(千円)	-	-	-	-	-	-	-	500
	実績数	-	-	-	-	-	-	948	500
	達成度(%)	-	-	-	-	-	-	-	100%

イ. 困りごとの相談窓口の周知

取組に対する評価	
<p>市民便利帳・福祉のしおり・子育てガイドブック・手話パンフレット・パンフレット(社協)などを作成。ホームページ等で紹介し、公的福祉サービスの周知を図っています。市が発行するガイドブックなどは、ホームページの「生活に役立つガイド集」へ集約し配信しています。</p> <p>また、「いのちと心の相談窓口」専用ダイヤルの周知のため、名刺サイズのスOSカードを作成し、公共施設に設置しています。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>これらのパンフレット等は公共施設に行かないと入手が出来なかったり、ホームページにアクセスして入手をする必要があり、十分に周知ができているとは言えないため、広報手段の検討を行う必要があります。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
市民向けガイドブック・パンフレット等の作成	計画値	-	-	-	-	-	3,550	3,550	3,550
	実績数	-	-	-	-	-	3,500	3,500	46,500
	達成度(%)	-	-	-	-	-	99%	99%	1310%

基本目標

Ⅱ 一人一人の困りごとをきちんと解決につなげよう

基本施策

2 福祉サービスの適正な利用の確保

基本施策に対する評価

【取組内容】

福祉サービスの適正な利用を確保し、質の向上を図るには、どういった制度があり、どういった事業を行っているということを広く知ってもらう必要があります。その制度の一つとして第三者評価制度があり、事業者は自発的な受審を行っています。

また、成年後見制度の利用支援として、市長申立て及び費用の助成等を行っています。

【課題】

第三者評価制度については、現在の受審状況は低く制度を活用できてない状況です。

【今後の方向性】

第三者評価によって客観的な評価を受けることで、事業者には取り組むべき課題が明らかになるなどの効果があり、利用者にはサービスの特色等が把握できるため、サービスの質の向上に繋がっていきます。

そのためにも、制度を事業者や市民に対して広く周知していく必要があります。

また、成年後見制度の周知方法の検討を行い、必要とする方が利用できるような環境を整備していく必要があります。

◇取組内容

(1) サービス評価体制の整備

取組に対する評価	
第三者評価とは、事業者が提供しているサービスの質を公正・中立な第三者機関が専門的かつ客観的な立場から評価をする制度です。これにより、利用者が福祉サービスを選択する際の目安となり、住民が事業所の内容を把握することが可能となります。	
平成24年度から社会的養護関係施設（児童養護施設・乳児院等）の受審と評価結果の公表が義務付けられましたが、その他の福祉サービス事業所では受審が進んでいない状況です。	
【今後の方向性】 制度の周知を図るとともに、各事業者へ対して受審を促し、安心な福祉サービスへ繋げていく必要があります。	

具体的な取組	指標（活動指標・成果指標等）実績								
	指標（単位）	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
第三者評価制度の受審	計画値（件）	-	-	-	-	-	-	-	-
	実績数	1	0	0	1	2	1	1	1
	達成度（%）	-	-	-	-	-	-	-	-

(2) サービスの利用援助

取組に対する評価	
<p>成年後見人等の市長申立て及びその費用の助成を実施していますが、成年後見制度の利用が望まれる低所得者に対して、申立費用及び報酬の助成がなく利用における障壁が生じています。また、成年後見制度における包括的な相談や支援、広報を担う中枢機関がないことが課題となっています。</p> <p>【今後の方向性】 申立費用及び報酬の助成対象者の拡充や、包括的な取り組みを行う成年後見センター(仮称)の設立の検討が必要です。また、あまり馴染みがない制度でもあるため、周知方法の検討も進めていく必要があります。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成年後見制度利用支援 (成年後見人等の市長申立て及びその費用の助成)	計画値(人)	2	3	3	3	2	3	5	5
	実績数	5	3	2	0	0	2	1	2
	達成度(%)	250%	100%	67%	0%	0%	67%	20%	40%
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成年後見制度利用支援事業及び日常生活自立支援事業の紹介	相談計画値(件)	5	5	5	5	5	5	5	5
	実績数	5	3	0	0	2	0	0	0
	達成度(%)	100%	60%	0%	0%	40%	0%	0%	0%
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
日常生活自立支援事業の実施	利用計画値(人)	100	100	100	100	100	100	100	100
	実績数	102	120	110	100	100	100	101	102
	達成度(%)	102%	120%	110%	100%	100%	100%	101%	102%
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30

基本目標

Ⅱ 一人一人の困りごとをきちんと解決につなげよう

基本施策

3 生活困窮者支援対策の推進(追加基本施策)

基本施策に対する評価

【取組内容】

高齢化社会となり、雇用状況も変化していく中で、要支援者のニーズも多様化してきており、就労に繋げることが容易ではないのが現状です。そうした中で、生活困窮者の早期発見や実態把握等のために、庁内関係各課との連携を図り、相談支援窓口につながる仕組みづくりに取り組んでいます。

【課題】

自立を支援するには、その人にあった支援が何か、一人一人に寄り添って根気強く伴走しながら把握する必要があるため、支援者や資源確保が急務な課題であり、社会福祉協議会がそれを把握し、繋ぐ役割を果たすことで、安易に生活保護とならないような体制作りを構築しなければなりません。

【今後の方向性】

庁内の各課と連携し、市民がどこでも気軽に相談できる環境をつくり専門部署へつなげていくことが必要です。

また、支援が必要な人の生活、就労、教育など様々な側面から支援をするため、生活困窮世帯等の子どもに対して学習支援事業に取り組むとともに、就労準備支援事業等の取り組みの検討も必要です。

◇取組内容

(1) 情報提供・相談窓口の充実

取組に対する評価

ホームページや広報紙を活用して、生活困窮者自立支援制度を周知し、相談機会の創出を図っています。また、社会福祉協議会に開設している自立相談支援窓口「福祉あんしんセンター」の周知や、複合的な課題を受け止めることができる相談体制を整備しています。
【今後の方向性】啓発活動が十分とは言えない状況なので、支援を必要としている方へ周知ができる手段を検討する必要があります。

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
ホームページや広報紙を活用した啓発活動									

(2) 支援ネットワークの構築

取組に対する評価	
<p>生活困窮者の早期発見や実態把握等のために、庁内関係各課の連携を図るとともに、それぞれの相談窓口から支援の必要な人が適切に相談支援窓口につながる仕組みづくりを目指し、取り組みを行っています。</p> <p>しかし、具体策について検討がなされていないのが現状であり、窓口をどうするかということが課題の一つです。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>支援の土台となる福祉あんしんセンターが窓口としての機能・役割を果たせるような体制作りが望まれており、適正な判断・支援が構築できるようなセンターの拡充が必要です。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
生活困窮者自立相談に対するのプラン作成	計画値(件)	-	-	-	-	-	-	-	-
	実績数	-	-	-	-	-	92	144	148
	達成度(%)	-	-	-	-	-	-	-	-

(2) 生活困窮者への具体的な支援

取組に対する評価	
<p>生活困窮者からの相談窓口を設置し、就労その他の自立に向けての相談支援に取り組んでいます。生活保護に至る前の段階の自立支援策として、住居確保給付金の支給や生活困窮世帯等の子どもに対して学習支援を実施しています。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>支援体制を構築するにあたっては、相談窓口という「入り口」の整備だけではなく、支援が必要な人の生活、就労、教育など様々な側面から支援が必要になります。</p> <p>そのため、現在の取り組みを継続するとともに就労準備支援事業等の取り組みを進めていく必要があります。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
子どもの学習支援事業	計画値(人)	-	-	-	-	-	25	25	25
	実績数	-	-	-	-	-	21	18	11
	達成度(%)	-	-	-	-	-	84%	72%	44%

基本目標

Ⅲ 安全安心でいきいきとした暮らしをつくろう

基本施策

1 地域による防犯、防災体制づくり

基本施策に対する評価

【取組内容】

地域の防災体制の整備として、自主防災組織の結成を呼び掛けたり、自主防災訓練の実施や災害時要援護者の登録等を行い、ハード面ではデジタル防災行政無線の運用を開始しています。

また、防犯対策として、防犯灯の新設及びLED化や、防犯パトロールの実施などに取り組んでいます。

【課題】

自主防災組織の結成数が伸び悩んでおり、組織結成をどのように促進するのか、また、災害時要援護者の個人情報の取り扱いについて、どこまで情報共有を行うかなど課題があります。

【今後の方向性】

今後は、防災ラジオや防犯灯の設置などのハード面の整備だけでなく、防犯・防災についての地元説明会を開催するなど、広く住民全体の「自助」「共助」「互助」への意識を育む機会を増やすなど、現在の地域の状況に合わせて検討する必要があります。

◇取組内容

(1)地域の防災体制の整備

取組に対する評価	
地域の防災体制の整備について、自主防災組織の結成を行政委員総会や地区別ミーティング等をお願いをするとともに各町内会単位でも結成に向けた説明等を行っています。また、自主防災組織において防災訓練の実施などを行っています。	
そのほかの取り組みとして、平成28年4月にはデジタル防災行政無線の運用を開始し、市内全世帯、市内民間事業所に対して戸別受信機の無償貸与を行い防災体制の整備を進めています。	
【今後の方向性】	
災害時要援護者の個人情報の取り扱いについて、どこまで共有をするかなどの問題点もあり、慎重に検討を進める必要があります。	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
災害時要援護者の登録と各町内会(自主防災組織)との情報共有協定の締結	登録計画数(人)	800	820	820	770	820	835	785	715
	実績数	791	787	752	807	820	769	701	648
	達成値(%)	99%	96%	92%	105%	100%	92%	89%	91%
	締結町内会(自主防)	30	45	45	55	55	55	55	55
	計画数(町内会)	34	41	53	53	53	54	54	56
	実績数	113%	91%	118%	96%	96%	98%	98%	102%
福祉介護避難所の確保に向けた取組(検討会や協議会、締結式の開催等)	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	開催計画値(回)	2	2	2	1	1	1	1	1
	実績数	2	2	4	1	0	0	0	0
	達成値(%)	100%	100%	200%	100%	0%	0%	0%	0%
デジタル防災行政同報系無線整備事業(新規事業)	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	計画値(団体)	-	-	-	-	-	-	-	-
	実績数	-	-	-	-	-	-	-	-
	達成度(%)	-	-	-	-	-	-	-	-

	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
自主防災組織結成数	計画値(団体)	10	10	10	10	10	10	10	10
	実績数	7	6	5	6	2	2	0	4
	達成度(%)	70%	60%	50%	60%	20%	20%	0%	40%
自主防災組織訓練実施	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	計画値(団体)	13	15	20	20	20	30	30	30
	実績数	15	24	31	54	37	31	29	47
	達成度(%)	115%	160%	155%	270%	185%	103%	97%	157%
(追加)避難行動要支援者に対する取り組み	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	計画値(人)	-	-	-	-	-	-	2,779	2,312
	実績数	-	-	-	-	-	-	0	0
	達成度(%)	-	-	-	-	-	-	0%	0%

(2)地域の防犯体制の整備

取組に対する評価	
<p>防犯灯を平成28年度までにすべてLED化し、新設についても年間60基の計画を上回る実績で設置を行っています。</p> <p>また、子ども110番の家の設置や、地域安全運動(防犯啓発活動)、ワンワンパトロールの実施など、防犯に対する取組が行われています。旭が丘健全協では、子どもたちが110番の家を訪問し、交流を深めるウォークラリーを開催しています。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>防犯灯の設置を継続するとともに、地域独自で防犯体制を強化している事例を参考に、各地域で取り組める防犯体制の整備の検討を進めていく必要があります。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
防犯灯の設置数	計画値(件)	50	50	50	50	50	60	60	60
	実績数	47	56	57	76	60	90	71	84
	達成度(%)	94%	112%	114%	152%	120%	150%	118%	140%
地域安全運動(防犯啓発活動)	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	計画値(回)	2	2	2	2	2	2	2	2
	実績数	2	2	2	2	2	2	2	2
	達成度(%)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
ワンワンパトロール 通学路等において犬の散歩をしながら、子どもたちに愛の声かけを行う。	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	参加者計画数(人)	100	100	100	100	100	100	100	100
	実績値	100	100	100	100	100	100	151	152
	達成度(%)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	151%	152%
子ども110番の家設置 家庭に子ども110番の旗を設置することで、子どもたちが危険を感じた時に逃げ込めるよう協力してもらおう。	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	協力戸数計画値(戸)	373	371	371	371	388	373	390	390
	実績値	371	371	371	388	373	383	386	387
	達成度(%)	99%	100%	100%	105%	96%	103%	99%	99%

基本目標

Ⅲ 安全安心でいきいきとした暮らしをつくろう

基本施策

2 地域における健康づくり

基本施策に対する評価

【取組内容】

健康づくり推進員や食生活改善推進員を養成し、地域における健康づくりのために運動や食を通じた取り組みを行っています。

【課題】

推進員の平均年齢が高く、新たな人員の養成が進まないため、今後はボランティア活動に関する市民への周知に努め、新たな人材の確保を行う必要があります。

【今後の方向性】

養成しているボランティアだけでなく、広い視点をもって、運動やスポーツを広めている団体や、食を通じた活動をしている団体などを含めて、地域における活動が健康づくりへとつながることを普及啓発していく必要があります。

◇取組内容

(1)地域における健康づくりの推進

取組に対する評価	
健康づくり推進員がウォーキングや健康体操などを通じて地域住民の健康づくりを支援し、ホームページ等において推進員活動のPRを行っています。参加人数も計画値を超えており、順調に取り組まれています。	
また、推進員活動を支援するためにフォローアップ講座を開催したり、代表者会を立ち上げて、活動においての課題等について協議を行い、円滑な活動につながっています。	
【今後の方向性】	
推進員の平均年齢が高く、若い世代の推進員の養成が進まない課題もあるため、新たな推進員の確保をどのように行うか検討をしていく必要があります。	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績									
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	
養成した健康づくり推進員が地域住民に呼びかけ、ウォーキングや健康体操などを住民とともに継続して行う。	計画値(人)	4,500	4,800	5,000	5,500	6,000	17,300	16,700	16,800	
	実績数	9,971	8,325	11,903	16,294	17,245	16,169	17,175	16,878	
	達成度(%)	222%	173%	238%	296%	287%	93%	103%	100%	

(2)地域における食育の推進

取組に対する評価	
食生活改善推進員を毎年養成し、地域住民の健康づくりを食に関する活動を通じて支援しています。	
また、市内8地区に組織化し、各地区において地区イベントや小学校・老人会・町内会等と連携し、子どもから高齢者までの食育推進、生活習慣病予防のための食生活の普及、健診受診勧奨等を行っています。	
【今後の方向性】	
食生活改善推進員の平均年齢が高く、新規の養成者よりも辞退者の方が多いため減少しており、引き続きボランティア活動に関する市民への周知に努める必要があります。	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績									
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	
食生活改善推進員が子どもから高齢者までを対象に地域で食に関する講話や調理実習などを行い、健康に関する情報発信を行う	計画値(人)	40,500	43,600	43,750	46,000	47,000	44,400	43,200	43,200	
	実績数	64,099	65,086	61,780	79,654	70,472	63,343	68,737	53,273	
	達成度(%)	158%	149%	141%	173%	150%	143%	143%	143%	

基本目標

Ⅲ 安全安心でいきいきとした暮らしをつくろう

基本施策

3 見守りの仕組みづくり

基本施策に対する評価

【取組内容】

高齢者の見守りと支援として、民生委員児童委員協議会連合会を始めとした各団体の参加による見守りネットワーク協議会を開催し、見守りの対応を示したフロー図を作成しています。

また、要保護児童対策や子育て世帯の孤立予防、障がい者への地域生活支援などに取り組んでいます。

【課題】

高齢者やこどもなどの見守り体制では、その地区の組織だけではなく、取り巻くすべての機関や団体に対し普及啓発を実施し、必要時には相談機関につなげたり、日頃から見守ることを意識してもらえるように働きかけていくことで、さらなる地域の見守りを強化していく必要があります。

また、近年、障害者に対する犯罪等も発生する中で、障害者に対する正しい理解が深まるよう働きかけが必要です。

【今後の方向性】

見守りの仕組みを作るには、市民全体への意識向上を図る必要があるため、今後は、見守り活動の内容を周知し、近隣住民の繋がりによる新たな見守り体制などを構築していく必要があります。

◇取組内容

(1)高齢者に対する地域の見守りと支援

ア. 独居高齢者・高齢者世帯の見守りと支援

取組に対する評価

高齢者等の見守りについて、民生委員、町内会、警察、消防、郵便局、事業者、その他関係機関・団体が情報交換及び協議を行う場として協議会を設置しています。平成30年度に開催した協議会では、高齢者等の見守りのための詳細な対応を示した「フロー図」を作成しています。

【今後の方向性】

協議会各団体で実際にフロー図を使用し、検証を行うことで、見守りと支援の取り組みに繋げていく必要があります。

また、市民全体へ意識の向上を図り、近隣住民の繋がりによる新たな見守り体制を構築するために、フロー図や実例等を基に市民説明会などを実施することが必要です。

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
民生委員児童委員協議会連合会等、関係機関・団体の参加による見守りネットワーク協議会を開催し、見守り体制づくりについての協議	計画値(回)	2	2	2	1	1	1	4	2
	実績数	1	1	0	0	0	0	4	5
	達成度(%)	50%	50%	0%	0%	0%	0%	100%	250%

その他 配食サービス、ファミリーサポートサービス

取組に対する評価	
<p>民間の類似サービスが充実・普及しているため、配食サービスやファミリーサポートサービスの事業を終了しました。現在は、包括支援センターの管理栄養士による食事指導、食の情報提供などを電話や窓口などで実施し、見守り活動へ繋がっています。</p> <p>また、民間の配食サービス事業者を始め、各種企業や団体等と見守りネットワーク活動の連携協定を締結しています。</p> <p>【今後の方向性】 今後も食事指導等を継続するとともに、見守りネットワーク活動の強化を進めていく必要があります。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
配食サービス事業による提供者数	計画値(人)	156	120	130	100	-	-	-	-
	実績数	107	119	102	87	-	-	-	-
	達成度(%)	69%	99%	78%	87%	-	-	-	-
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
食のコーディネート支援事業での食の情報提供や訪問者対応数(電話・来客・訪問含む)	計画値(回)	-	-	-	-	200	300	300	288
	実績数	-	-	-	-	340	260	199	320
	達成度(%)	-	-	-	-	170%	87%	66%	111%
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
ファミリーサポートサービスの実施	利用計画値(人)	-	11	8	3	-	-	-	-
	実績数	11	8	4	3	-	-	-	-
	達成度(%)	-	73%	50%	100%	-	-	-	-
	訪問回数計画値(回)	-	389	282	36	-	-	-	-
	実績数	389	282	192	36	-	-	-	-
	達成度(%)	-	72%	68%	100%	-	-	-	-
配食・ファミリーサポートサービスの内容検討会	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	検討会開催計画値(回)	-	-	1	1	-	-	-	-
	実績数	-	-	1	1	-	-	-	-
	達成度(%)	-	-	100%	100%	-	-	-	-

イ. 認知症高齢者の見守りと支援

取組に対する評価	
<p>窓口業務を担う市役所職員だけでなく、市長・副市長・部長職の幹部職員に認知症サポーター養成講座を受講してもらうことで、認知症について再度理解を深めてもらう機会を設けています。</p> <p>また、介護事業所、医療機関、ケアマネジャー等の職域団体や医療・介護系専攻の学生にも、受講してもらっていますが、計画値に達していません。</p> <p>【今後の方向性】 各団体等へ認知症サポーター養成講座への参加を促し、新たなサポーターの養成を行うとともに、具体的な見守り方などの講座を強化し、見守り体制を構築していく必要があります。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
(再掲)認知症を理解し、支援する人を地域に増やすため、認知症に関する認知症サポーター養成講座を開催し、地域の認知症サポーターを育成する。	計画値	400	400	400	200	1,000	1,500	1,500	1,500
	実績数	207	242	159	296	1,556	1,252	1,125	1,071
	達成度(%)	52%	61%	40%	148%	156%	83%	75%	71%
	指標(単位)	H23 <td>H24 <td>H25 <td>H26 <td>H27 <td>H28 <td>H29 <td>H30</td> </td></td></td></td></td></td>	H24 <td>H25 <td>H26 <td>H27 <td>H28 <td>H29 <td>H30</td> </td></td></td></td></td>	H25 <td>H26 <td>H27 <td>H28 <td>H29 <td>H30</td> </td></td></td></td>	H26 <td>H27 <td>H28 <td>H29 <td>H30</td> </td></td></td>	H27 <td>H28 <td>H29 <td>H30</td> </td></td>	H28 <td>H29 <td>H30</td> </td>	H29 <td>H30</td>	H30

(2)子どもに対する地域の見守りと支援

ア. 要保護児童対策の強化

取組に対する評価	
<p>11月の防止推進月間に重点的に講演会、チラシ配布、のぼり設置を行い、児童虐待防止周知啓発活動を実施し、児童虐待等の相談・通告を受けた際には、児童及びその保護者を支援しています。また、子どもに関する相談窓口として、要保護児童対策地域協議会の関係機関と連携して要保護児童を適切に支援し、早期解決に導く取り組みを行っています。</p> <p>【今後の方向性】 児童虐待を早期発見するために市民や関係機関への周知啓発が必要であることと、民生委員、児童委員が減少している中で、新たな担い手を確保する取り組みが必要です。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
要保護児童対策事業 子どもに関する相談援助、児童虐待防止の周知、啓発活動、要保護児童対策地域協議会の関係機関連携による要保護児童への適切な支援	相談計画値(件)	350	350	350	350	200	200	200	200
	実績値	290	144	171	219	242	228	200	206
	達成度(%)	83%	41%	49%	63%	121%	114%	100%	103%
	個別ケース検討会議開催数(回)	40	40	40	40	40	40	40	40
	実績値	78	52	44	35	55	67	36	43
	達成度(%)	195%	130%	110%	88%	138%	168%	90%	108%
民生委員・児童委員さんと共同での地域見守り体制構築のための協議会開催	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	計画値(回)	-	1	1	1	1	1	1	1
	実績数	-	1	1	1	1	1	1	1
	達成度(%)	-	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

イ. 子育て世帯の孤立化の予防

取組に対する評価	
<p>こども未来館と市内の保育施設を子育ての拠点と位置づけ、親同士の交流や子育ての不安、悩みを相談できる場を提供し、子育てのストレス軽減や育児不安の解消を図るとともに遊びを通してこどもの健やかな育ちを促進しています。</p> <p>また、赤ちゃん訪問事業においても、母子保健推進員による乳児家庭を訪問し、全ての誕生児に対して保健指導や子育ての情報を提供し、必要に応じて継続的に訪問指導、各種子育て支援サービスを提供しています。</p> <p>【今後の方向性】 登録児数は計画値に達していないものの、各取り組みは概ね実施されているため、今後も継続的に取り組み、活動内容を周知していく必要があります。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
子育て支援センター活動事業	子育て支援センター登録児数(人)	2,400	2,903	2,762	2,416	7,200	3,600	3,600	3,600
	実績数	2,903	2,762	2,416	7,188	3,503	3,185	3,283	3,136
	達成度(%)	121%	95%	87%	298%	49%	88%	91%	87%
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
赤ちゃん訪問事業(指標:第1子訪問率)	訪問数(人)	427	396	410	411	408	408	359	369
	出生児数(人)	440	407	419	420	428	414	395	408
	達成度(%)	97%	97%	98%	98%	95%	99%	91%	90%
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30

(3)障がい者に対する地域の見守りと支援

ア. 障がい者への地域生活支援

取組に対する評価	
<p>大村市自立支援協議会地域生活定着支援部会において、月1回、障がい者の地域移行、地域定着支援に必要な体制づくりについて検討を行い、これまで、住民懇談会や暮らしのマップ作成など実施しています。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>今後も、継続して障がい者の情報を地域と医療機関が共有し、入院から退院後地域生活のサイクルの中で適切な保健・福祉サービスが受けられる体制づくりを検討する必要があります。</p> <p>また、地域で障がい者の生活支援を行うためには、民生児童委員協議会だけではなく、町内会等を含めた新たなネットワークを構築し、連携強化を図っていく必要もあります。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
大村市自立支援協議会における障がい者の地域生活支援の検討	計画値(回)	12	12	12	12	12	12	12	12
	実績数	12	12	12	12	12	12	12	12
	達成度(%)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
地域での小地域ネットワークの構築	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	計画値(回)	1	1	1	1	1	1	1	1
	実績数	1	1	1	1	1	1	1	1
	達成度(%)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

基本目標

Ⅲ 安全安心でいきいきとした暮らしをつくろう

基本施策

4 社会参加と生きがいの推進

基本施策に対する評価

【取組内容】

高齢者や障がい者の社会参加と生きがいの取り組みとして、高齢者に対する各種講座や地域活動組織及び老人クラブ活動の推進や、障がい者に対する移動支援事業、コミュニケーション支援事業、社会促進事業等を実施し、概ね順調に取り組まれています。

【課題】

高齢者の生きがいづくりについては、参加者が横ばい傾向となっているため、さらに促進させるための周知方法や新たな講座の検討、参加する高齢者の移動手段の確保などの課題があります。

また、障がい者の移動支援事業では、ヘルパーなしで行動できる人が公共交通機関が少ない地域で移動が難しい場面があるため、乗り合いタクシー等の交通インフラの活用方法を検討する必要があります。

【今後の方向性】

社会参加と生きがいを推進していく上で、高齢者、障がい者等が地域活動を発表できる場を設けるなどの取り組みが必要です。

他者とコミュニケーションを取るのが楽しいと思うようなきっかけ作り等を増やすことで、生きがいづくりに繋げていく必要があります。

◇取組内容

(1) 高齢者の生きがいづくり

ア. 各種講座の充実

取組に対する評価	
高齢者の生きがいづくりとして、コミセン高齢者大学の開催や、人生ノートの書き方講習会等を実施し、順調に取り組まれています。	
【今後の方向性】 参加促進のための周知、新たな講座の検討、参加する方の移動手段の確保などで新たな参加者を確保するとともに、現在実施している取り組みについても継続・拡充し、地域の高齢者が活躍する場を提供していく必要があります。	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
コミセン高齢者大学開催実績	計画値(回)	624	612	612	600	618	554	561	561
	実績数	572	541	600	618	554	561	538	542
	達成度(%)	92%	88%	98%	103%	90%	101%	96%	97%
人生ノート作成のための検討会実施	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	開催講座計画値(回)	-	5	5	5	3	3	10	1
	実績数	-	5	3	5	3	12	1	2
	達成度(%)	-	100%	60%	100%	100%	400%	10%	200%
地域での高齢者の活動場所の設置 サロン等の実施	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	検討会開催計画値(回)	-	-	1	1	1	1	1	1
	実績数	-	-	0	3	3	5	7	8
	達成度(%)	-	-	0%	300%	300%	500%	700%	800%

イ. 地域活動組織及び老人クラブ活動の推進

取組に対する評価	
<p>老人クラブや、通所型予防事業(楽笑会)参加者で自主的な活動を継続するために組織した団体や自主的に活動するために組織した団体等に対して補助金を交付し、各活動の推進を行っています。</p> <p>【今後の方向性】 地域活動組織への活動費補助実績が計画値に達していないため、地域活動の発表会等の開催により周知を図る必要があります。</p> <p>また、老人クラブへ加入しない高齢者も増えていることから加入の促進や、加入しなくても地域活動に参加できるよう仕組みを考えていく必要があります。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
地域活動組織への活動費補助実績	計画値(団体)	10	20	10	10	15	26	26	30
	実績数	10	12	14	15	18	8	19	13
	達成度(%)	100%	60%	140%	150%	120%	31%	73%	43%
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
老人クラブへの活動費補助実績	計画値(団体)	85	82	82	80	81	92	85	85
	実績数	82	82	80	81	82	83	84	85
	達成度(%)	96%	100%	98%	101%	101%	90%	99%	100%
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30

(2)障がい者の生きがづくり

ア. 移動支援事業

取組に対する評価	
<p>外出又は外出先での移動が困難な障がい者が外出できるよう移動支援・同行援護としてヘルパーが支援を行っています。実績が増加傾向であり、重要な取り組みとなっています。</p> <p>【今後の方向性】 ヘルパーなしで行動できる人でも公共交通機関がない地域では移動が難しい場面があるので、乗り合いタクシー等の交通インフラをどのように活用していくか、検討をする必要があります。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
同行援護、移動支援事業の実施	利用時間 計画値(時間)	5,500	5,500	11,000	11,000	11,000	13,000	13,000	13,000
	実績数	8,911	11,314	12,691	12,958	12,885	13,001	13,342	13,455
	達成度(%)	162%	206%	115%	118%	117%	100%	103%	104%
	指標(単位)	H23 <td>H24 <td>H25 <td>H26 <td>H27 <td>H28 <td>H29 <td>H30</td> </td></td></td></td></td></td>	H24 <td>H25 <td>H26 <td>H27 <td>H28 <td>H29 <td>H30</td> </td></td></td></td></td>	H25 <td>H26 <td>H27 <td>H28 <td>H29 <td>H30</td> </td></td></td></td>	H26 <td>H27 <td>H28 <td>H29 <td>H30</td> </td></td></td>	H27 <td>H28 <td>H29 <td>H30</td> </td></td>	H28 <td>H29 <td>H30</td> </td>	H29 <td>H30</td>	H30

イ. コミュニケーション支援

取組に対する評価	
<p>聴覚障がい者などで意思疎通が困難な方に対して、専任手話通訳者との相談、手話通訳者(奉仕員)や要約筆記者(奉仕員)を派遣するなど、コミュニケーションの支援を行っています。</p> <p>また、視覚障がい者に対しては、市の情報を発信するため、声の広報(CD)を作成し希望者へ発送しています。</p> <p>【今後の方向性】 計画値に対して、相談件数が大幅に増加しており、需要の高まりがあります。今後、専任手話通訳者との相談、手話通訳者(奉仕員)や要約筆記者(奉仕員)を増員していく必要が考えられます。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
手話通訳(専任)相談、手話奉仕員・要約筆記者奉仕員派遣、声の市政だより活動	手話通訳相談件数 計画値(件)	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,300	2,300	2,300
	実績数	2,223	1,881	1,876	2,143	2,266	2,842	3,618	3,973
	達成度(%)	101%	86%	85%	97%	103%	124%	157%	173%
	指標(単位)	H23 <td>H24 <td>H25 <td>H26 <td>H27 <td>H28 <td>H29 <td>H30</td> </td></td></td></td></td></td>	H24 <td>H25 <td>H26 <td>H27 <td>H28 <td>H29 <td>H30</td> </td></td></td></td></td>	H25 <td>H26 <td>H27 <td>H28 <td>H29 <td>H30</td> </td></td></td></td>	H26 <td>H27 <td>H28 <td>H29 <td>H30</td> </td></td></td>	H27 <td>H28 <td>H29 <td>H30</td> </td></td>	H28 <td>H29 <td>H30</td> </td>	H29 <td>H30</td>	H30

ウ. 社会参加促進事業等

取組に対する評価	
<p>特別支援学校の生徒や保護者に対して、市内、近隣の障がい福祉サービス事業所を知ってもらうために、各事業所が一堂に会して各々のサービス内容を紹介し、将来の進路について参考にしてもらう場を提供しています。また、「オレンジクローバー販売会」を開催している。障がい福祉就労施設の商品販売にとどまらず、市民と障がい者のふれあいの場となっています。</p> <p>【今後の方向性】 一般の企業に対し障がい者雇用の理解促進のためチラシ作成や説明会等を行い、新たな雇用の場を確保していく必要があります。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
障害者雇用促進のための事業所説明会の実施 (大村市障害者自立支援協議会)	開催回数計画値 (回)	1	1	1	1	1	1	1	1
	実績数	1	2	0	1	1	0	1	1
	達成度(%)	100%	200%	0%	100%	100%	0%	100%	100%
(再掲)障害者施設商品の販売会実施(オレンジクローバー販売会)	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	開催回数計画値 (回)	-	18	24	24	24	24	24	24
	実績数	-	18	17	13	17	19	17	20
	達成度(%)	-	100%	71%	54%	71%	79%	71%	83%
	参加団体数計画値 (体)	-	12	14	14	14	14	13	13
	実績数	-	11	10	10	10	11	9	10
	達成度(%)	-	92%	71%	71%	71%	79%	69%	77%

その他 手話奉仕員、要約筆記奉仕員の養成など

取組に対する評価	
<p>意思疎通(情報提供を含む。)が困難な方に対する支援者を養成することにより、日常生活や社会生活の向上を図っています。</p> <p>【今後の方向性】 受講者の確保が進んでおらず支援者への負担が増加しているため、今後は、支援者確保への取り組みが必要です。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
(再掲)手話奉仕員・要約筆記奉仕員・音訳ボランティア養成	延受講者数計画値 (人)	1,345	1,345	1,345	1,345	1,345	864	1,500	1,500
	実績数	1,478	1,595	1,153	1,489	1,067	1,109	1,192	1,564
	達成度(%)	110%	119%	86%	111%	79%	128%	79%	104%

基本目標

Ⅲ 安全安心でいきいきとした暮らしをつくろう

基本施策

5 子どもをすこやかに育てる地域づくり

基本施策に対する評価

【取組内容】

子育てを地域全体で行えるような取り組みとして、シルバー人材センターに委託して昔遊びや伝統行事の指導を行っています。

また、保育施設等を拠点とした子育て支援や、市内公立幼稚園の園庭開放等を行い遊びを通して子どものすこやかな育ちを促進しています。

【課題】

子どもを見守る指導者が高齢化し、不足してくる恐れがあることや、業務増大による人員不足が懸念されることから、広く人材を集める工夫が必要があります。

【今後の方向性】

現行の事業を継続するとともに、現在は就学前の子育て支援を重点的に行っているため、今後は小学生や保護者を対象とした事業の実施を検討するなど、新たな子育て支援拠点の充実を図る必要があります。

◇取組内容

(1)地域の子育て拠点の整備

ア. 子どもの遊び方、遊ばせ方を学ぶ場をつくる

取組に対する評価	
<p>シルバー人材センターに委託し、市立園において昔遊びや伝統行事の指導を通して、三世代交流を行っています。そのほかに、昔遊びの伝承や野外体験学習を通じ、親子の触れ合いや地域と子どもが関わる機会を積極的に提供しています。</p>	
<p>【今後の方向性】 指導者の高齢化に伴い、担い手不足が懸念されるため、新たな指導者の確保・養成を行っていく必要があります。また、参加者が限定している取り組みもあるため、誰でも参加できる行事を開催し、地域の子育て拠点の整備を進めていく必要があります。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
シルバーパワー子育て支援開発事業	開催計画値(日)	-	399	183	155	175	180	180	180
	実績値	399	183	155	175	175	113	112	91
	達成度(%)	-	46%	85%	113%	100%	63%	62%	51%
三浦野性の森放課後子ども教室の開催 野外体験学習	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	開催日数計画値(日)	29	29	29	29	29	25	25	25
	実績値	29	29	29	28	25	25	25	23
	達成度	100%	100%	100%	97%	86%	100%	100%	92%
	参加人数計画値(人)	1,000	1,191	1,014	1,000	800	950	1,000	1,000
実績値	1,191	1,014	1,266	807	875	925	650	1,259	
達成度	119%	85%	125%	81%	109%	97%	65%	126%	

伝統継承行事(竹松小校区健全協)として、大人が昔の遊びを今の子どもたちに直接教え、出来あがったもので一緒に遊ぶ行事	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	参加人数計画値(人)	171	130	153	235	279	283	225	219
	実績値	130	153	235	279	283	225	219	356
	達成度	76%	118%	154%	119%	101%	80%	97%	163%

子ども大会、水ロケット大会、子ども会研修会、壁画コンクール、子ども会発表会	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	参加人数計画値(人)	808	808	811	879	811	800	1020	870
	実績値	808	811	879	897	758	678	838	689
	達成度	100%	100%	108%	102%	93%	85%	82%	79%

イ. 地域における子育て支援拠点の充実

取組に対する評価	
<p>こども未来館と市内の保育施設を子育ての拠点と位置づけ、在宅親子に対する子育て支援を行っています。また、親同士の交流や子育ての不安、悩みを相談できる場としても活用し、子育てのストレス軽減や育児不安の解消を図るとともに遊びを通してこどもの健やかな育ちを促進しています。</p> <p>【今後の方向性】 現在は、就学前の子育て支援を重点的に行っていますが、今後は小学生を対象とした事業の実施を検討するなど、対象年齢を広げた活動を行い、子育て支援拠点の拡充を図る必要があります。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
子育て支援センター活動事業(子育てつどいの開催)	開催計画値(日)	1,100	1,232	1,030	1,350	1,370	1,500	1,520	1,540
	実績値	1,232	1,030	1,248	1,368	1,492	1,162	1,595	1,598
	達成度(%)	112%	84%	121%	101%	109%	77%	105%	104%
子育て支援センター活動事業(再掲)	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	子育て支援センター登録児数(人)	2,400	2,903	2,762	2,416	7,200	3,600	3,600	3,600
	実績値	2,903	2,762	2,416	7,188	3,503	3,185	3,283	3,136
	達成度(%)	121%	95%	87%	298%	49%	88%	91%	87%

(2)地域における子どもの遊び場の確保

ア. 保育園、幼稚園、小中学校施設の地域開放

取組に対する評価	
<p>市内公立幼稚園で、在宅親子を対象に園庭解放等を行っています。取組状況は、計画値を上回る実績となっており、順調に取り組まれています。</p> <p>【今後の方向性】 今後も、広報紙等を活用して周知し、取り組みの拡充を図る必要があります。また、小中学校施設については、遊び場としての開放は行われていないため、今後検討を行っていく必要があります。</p>	

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
子育て支援センター活動事業 市立幼稚園(プレ幼稚園)	開催計画値(日)	-	34	45	45	47	44	33	33
	実績値	34	45	50	47	47	40	44	41
	達成度(%)	-	132%	111%	104%	100%	91%	133%	124%

基本目標

Ⅲ 安全安心でいきいきとした暮らしをつくろう

基本施策

6 地域包括ケアシステムの推進(追加基本施策)

基本施策に対する評価

【取組内容】

地域包括支援センターを開設し、介護、福祉、保健などさまざまな面から総合的な支援を行っています。

【課題】

地域包括ケアシステムを構築するうえで、地域包括支援センターの役割は大きいものであるため、適正な人員体制及び業務分担を確保していく必要があります。

【今後の方向性】

今後も継続した支援を行い、安心な暮らしを支援していく必要があります。

◇取組内容

(1)地域包括ケアシステムの構築

具体的な取組	指標(活動指標・成果指標等)実績								
	指標(単位)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
地域包括支援センターの運営									